

## ●血管撮影装置

この血管撮影装置(Alphenix Sky)は、高精細画像を描出し、また独自の被ばく管理や操作性の改善により、カテーテル治療に専念できる環境を提供する装置です。

ワークステーションとの組み合わせにより、検査・治療の効率化が図れます。



## ●閉塞性動脈硬化症 (ARTERIOSCLEROSIS OBLITERANS: ASO) に対する カテーテル治療(四肢の血管拡張術・ステント留置術)

閉塞性動脈硬化症の検査・診断については、上肢（腕）の血圧と下肢（足）の血圧を同時に測定する検査（ABI：血圧脈波検査）：上肢の血圧と比べて下肢の血圧が低い場合は、閉塞性動脈硬化症が疑われます。治療については、カテーテルの先端に風船のように膨らむバルーンがついており、血管が狭くなっている場所を広げるバルーン拡張術、金属の針金でできた筒（ステント）を血管が狭くなっている場所に留置するステント術があります。

体にメスを入れず、血管撮影装置を使用し、局所麻酔で針穿刺のみで治療ができるため、体への負担が非常に少ない治療です。

下記症例は、間歇性跛行の症状があり精査の結果、右浅大腿動脈に90%の狭窄を認め、またABI値（右）も0.58と低値のため治療をいたしました。術後2日目に退院し、その後ABI値（右）0.79まで上昇、以後症状が改善し通常歩行が可能となりました。

